



実践的なネットワーク セキュリティ スキルへの高まる需要

シスコでは、ネットワーク セキュリティ技術者の役割の進化と、業界におけるその重要性の高まりに着目しています。ネットワーク セキュリティの進化が加速するに伴い、ハンズオンスキルの需要が高まり、ネットワーク セキュリティのパフォーマンスが見えるようになってきました。業界で活躍するネットワーク セキュリティ エンジニアは、製品やネットワーク セキュリティの規律に加えて、業界や政府のプラクティスやコンプライアンスを把握し、高度化するシステムへの脅威から組織を保護する必要性を認識しています。シスコ ネットワーク セキュリティ エンジニアは、セキュリティの実装やトラブルシューティングに関する実践的なスキルを有します。

即戦力となる実践的なスキル

Cisco CCNA® Security、CCNP® Security、および CCIE® Security 認定プログラムは、エンジニアに求められるタスクと緊密に連携した即戦力を認定するカリキュラムです。ネットワーク チームの技術コンサルタント、デバイス スペシャリスト、およびエキスパートは、設計、設定、サポートに注力する必要に迫られています。そのためシスコのセキュリティ カリキュラムでは、最新のシスコの機器、デバイス、アプライアンスを使用し、ネットワーク セキュリティ エンジニアのベスト プラクティスに則したカリキュラムとなっています。

CCNA Security 認定の取得

CCNA Security 認定では、トレーニングを通じて即戦力スキルを習得します。この認定で、ネットワーク セキュリティ技術者、管理者、ネットワーク セキュリティ サポート エンジニアなどの職務の基礎を身に付けることができます。受験者は、最新のシスコのセキュリティ ハードウェアとソフトウェア ソリューションを使用して情報やデバイスを保護するためのノウハウを習得できます。

概要

CCNA Security プログラムは 3 年間有効な認定プログラムです。ネットワーク セキュリティに関心のあるネットワーク エンジニアを対象に、セキュリティに関する基本的な知識と技術を提供することを目的としています。学習の対象となるスキルには、ネットワークのセキュリティ ポスチャを確立するシスコ ネットワーク セキュリティ ソリューションのテスト、導入、設定、管理、およびトラブルシューティングが含まれます。CCNA Security 認定を取得するには、Cisco CCENT 認定の要件を満たし、かつ、ネットワーク分野で少なくとも 1 ～ 3 年の経験が必要です。

認定条件

CCENT 認定を取得するには、表 1 に示す必須試験に合格する必要があります。

シスコのセキュリティ認定

表 1: CCENT の必須試験および推奨トレーニング

必須試験	試験名と推奨トレーニング
100-101	Interconnecting Cisco Network Devices Part 1 (ICND1)

CCNA Security 認定を取得するには、表 2 に示す必須試験に合格する必要があります。

表 2: CCNA Security 試験および推奨トレーニング

必須試験	試験名と推奨トレーニング
210-260	Implementing Cisco Network Security (IINS)

CNSS 4011 認定

アメリカ国家安全保障局（NSA）と国家安全システム委員会（CNSS）は、Cisco CCNA Security コースが CNSS 4011 トレーニング標準を満たしていることを認定しています。CNSS 4011 トレーニング標準を満たす、とは Cisco CCNA Security 認定プログラムが、米国連邦政府と民間企業のネットワーク セキュリティ技術者に対し、情報保護と国家に不可欠の情報リソースの防衛に必要なトレーニングを提供していることを示しています。

このトレーニング標準では、システムの脆弱性の確認、システムのセキュリティ技術とポリシーの文書化、システムのセキュリティ技術の分析と評価を行う情報セキュリティ技術者を対象としています。

CCNP Security 認定の取得

セキュリティ環境での要求水準の高まりを受け、CCNP Security 認定では即戦力スキルを習得します。業界では、今後 5 年間で必要なネットワーク セキュリティ専門家の数は倍増し、そのほとんどが業界認定資格を求められるようになると予測されています。

概要

CCNP Security プログラムは 3 年間有効な認定プログラムです。ネットワークのセキュリティ ポスチャを確立するシスコ ネットワーク セキュリティ アプライアンスおよび Cisco IOS ソフトウェア デバイスのテスト、導入、設定、保守、およびトラブルシューティングに必要なスキルを有するシスコ ネットワーク セキュリティ エンジニアを認定するものです。CCNP Security 認定または関連するセキュリティ スペシャライゼーションを取得するには、シスコの CCNA Security 認定の要件を満たし、かつ、ネットワーク セキュリティ分野で少なくとも 3 ～ 5 年の経験が必要です。

認定条件

CCNP Security 認定を取得するには、表 3 に示す必須試験に合格する必要があります。

表 3: CCNP Security 試験と推奨トレーニング

必須試験	試験名と推奨トレーニング
300-206	Implementing Cisco Edge Network Security Solutions (SENSS)
300-207	Implementing Cisco Threat Control Solutions (SITCS)
300-208	Implementing Cisco Secure Access Solutions (SISAS)
300-209	Implementing Cisco Secure Mobility Solutions (SIMOS)

CNSS 4013 認定

米国国家安全保障局（NSA）と国家安全システム委員会（CNSS）は、シスコ セキュリティ コースウェアが CNSS 4013 トレーニング標準を満たしていることを認定しています。このコンプライアンスは、Cisco CCNP Security 認定プログラムが、米国連邦政府と民間企業のネットワーク セキュリティ技術者に対し、情報保護と、国家に不可欠の情報リソースの防衛に必要なトレーニングを提供していることを示しています。

CNSS 4013 トレーニング標準は、重要なネットワークのセキュリティの監督や管理を担当するシステム管理者を対象とした高度な標準です。

NSA と CNSS の公式認定により、シスコは CNSS 4013 トレーニング標準を満たす受験者を認定する機関として認められています。この標準を満たす受験者には、関連要件を修了したことを証明する認定証が発行されます。この認定証は、CNSS 4013 の要件を満たしている証明として使用できます。

CCIE Security 認定の取得

CCIE Security 認定プログラムは、最新の業界ベスト プラクティスおよびテクノロジーを用い、広範なシスコ ネットワーク セキュリティ ソリューションを実装、保守、サポートするために必要な知識とスキルを評価します。このプログラムは、ネットワーク セキュリティ エンジニアがシスコのネットワーク セキュリティ ソリューションの実装、設定、およびトラブルシューティングにおいてエキスパート レベルの能力を所持していることを証明する、業界標準の認定資格です。

概要

CCIE Security プログラムは 2 年間有効な認定プログラムです。ネットワークのセキュリティ ポスチャを確立するためのシスコ ネットワーク セキュリティ アプライアンスおよび Cisco IOS ソフトウェア デバイスのテスト、導入、設定、メンテナンス、トラブルシューティングの実施に必要なスキルを備えたシスコ ネットワーク セキュリティ エキスパートを認定することを目的としています。実践的なスキルと知識を問うパフォーマンス ベースの試験であり、これを取得および維持することはネットワーク セキュリティ分野で特に優れたスキルを持っていることを証明するとともに、世界中のセキュリティ 専門家からの高い評価にも繋がります。CCIE Security 認定では、セキュリティのベスト プラクティスに関する理論的知識が試されると同時に、ラボ環境で現実的なシナリオに基づいて現実の機器を取り扱う能力を示す必要もあります。

認定条件

Cisco CCIE Security 認定の正式な前提条件は特にありません。受験者はまず筆記試験に合格し、次にラボ試験に合格する必要があります。受験者は、試験内容について深い理解を有していることが望ましく、7 年の実務経験を経てから受験することを強く推奨します。

CCIE Security 認定を取得するには、表 4 に示す試験に合格する必要があります。

表 4: CCIE Security の試験

試験番号	試験名
350-018	CCIE Security 筆記試験
	CCIE Security ラボ試験

再認定

Cisco CCIE Security 筆記試験は、アソシエイト レベル、プロフェッショナル レベル認定の再認定に利用できます。表 2 ～表 4 に示した認定に合格した場合や再認定を取得した場合、現在有効なアソシエイト レベルおよびプロフェッショナル レベルの有効期限は、最後に取得した認定の有効期限まで自動的に延長されます。シスコのプロフェッショナル レベルの認定の有効期間は 3 年です。認定保有者が再認定を受けるには、資格の有効期限までに、プロフェッショナルレベルのカリキュラムに含まれるいずれかの試験、Cisco CCDE® 筆記試験、現行の CCDE 実技試験、CCAR® 面接試験および CCAR 委員会審査のいずれかに合格する必要があります。

詳細

[シスコのセキュリティトレーニング](#)をご覧ください。

